

アンケート集計結果【令和元年度第1回】

今回のテーマは「自殺予防対策」でした。

9月10日～16日は自殺予防週間です。本市では、自殺対策計画として「京田辺市“生きる”支援計画」を今年3月に策定し、自殺予防に向けたさまざまな取り組みを進めています。

今回は、自殺に関する皆さんの意識や考え方をお聞きし、今後の事業に役立てるためアンケートを行いました。

- ◆たなモニ登録者数 223人
- ◆アンケート実施期間 令和元年 9月3日(火)～9月16日(月・祝)
- ◆回答者数(回答率) 31人(13.9%)
- ◆担当課 障害福祉課（電話 0774-64-1372）

1. アンケート結果

※各設問のNは、設問に対する有効回答者数を意味します。

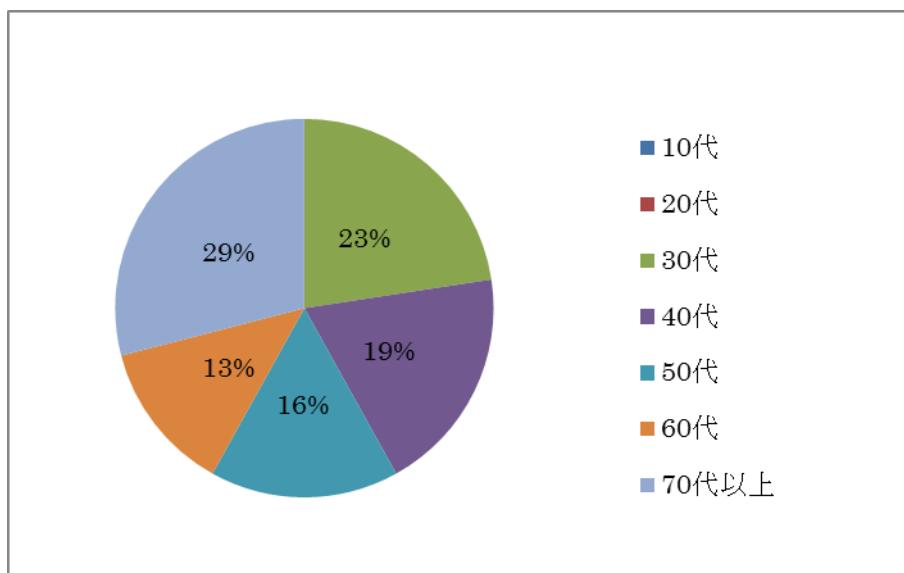
※割合(%)は小数点以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答は合計が100%にならない場合があります。

※複数回答の設問は、割合の合計が100%を超える場合があります。これは、回答総数ではなく、有効回答者数を分母としているためです。

※本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化し表示しています。

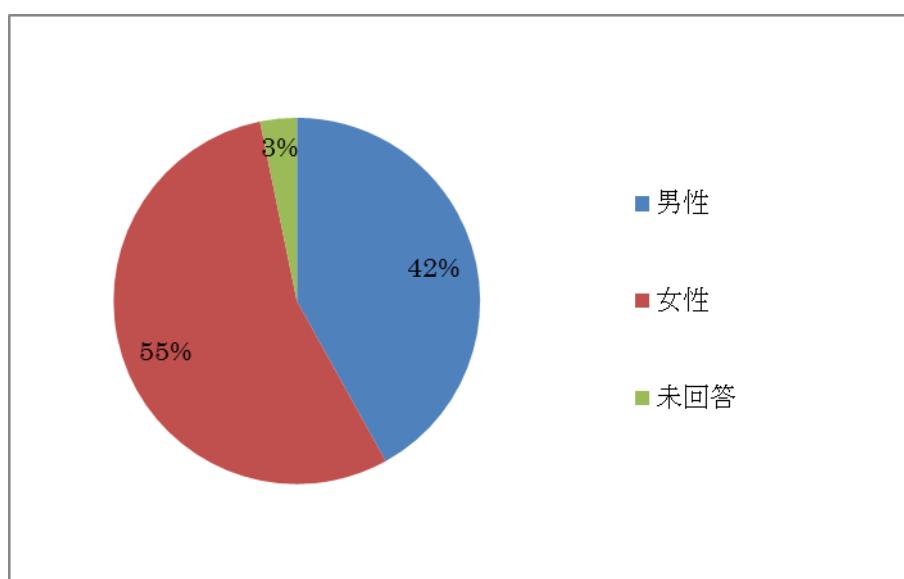
問1 あなたの年代を教えてください。

[択一選択・N=31]



問2 あなたの性別を教えてください。

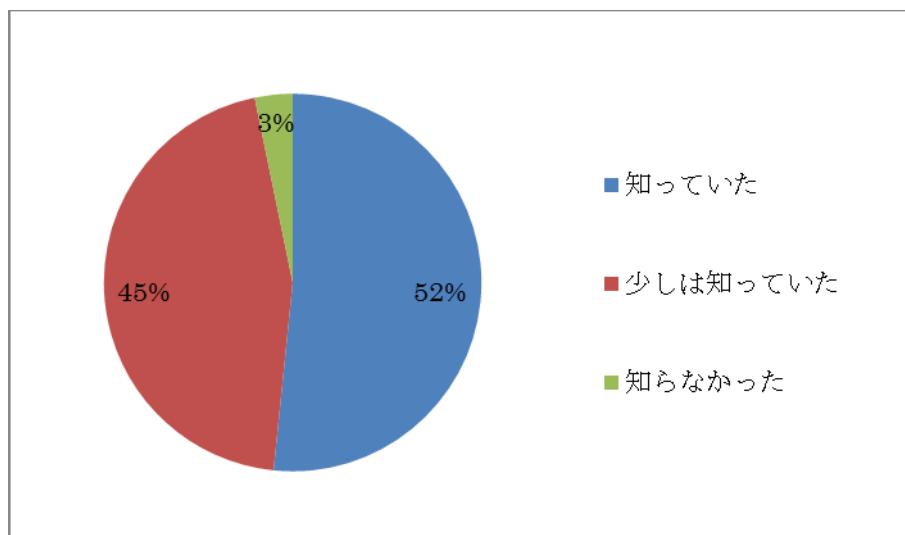
[択一選択・N=31]



問3 次のような症状を「うつ病のサイン」といいます。あなたは、このような症状が「うつ病のサイン」と知っていましたか。

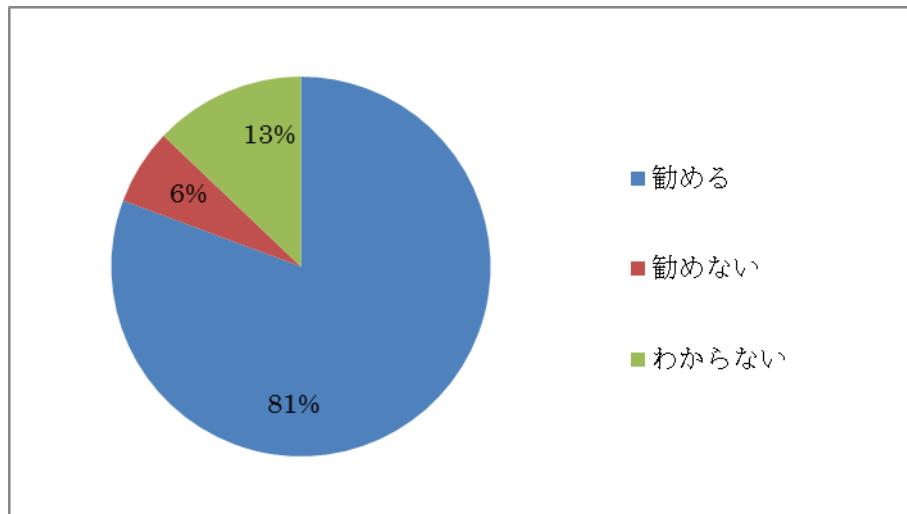
- ▼自分で感じる症状…気分が沈む・悲しい・イライラする・集中力がない・好きなこともやりたくない・大事なことを先送りする・物事を悪い方へ考える・決断ができない・自分を責める・死にたくなる
- ▼周囲が見てわかる症状…表情が暗い・涙もろい・反応が遅い・落ち着きがない・飲酒量が増える
- ▼身体的な症状…眠れない・食欲がない・便秘がち・体がだるい・疲れやすい・頭痛・動悸・めまいなど

[択一選択・N=31]



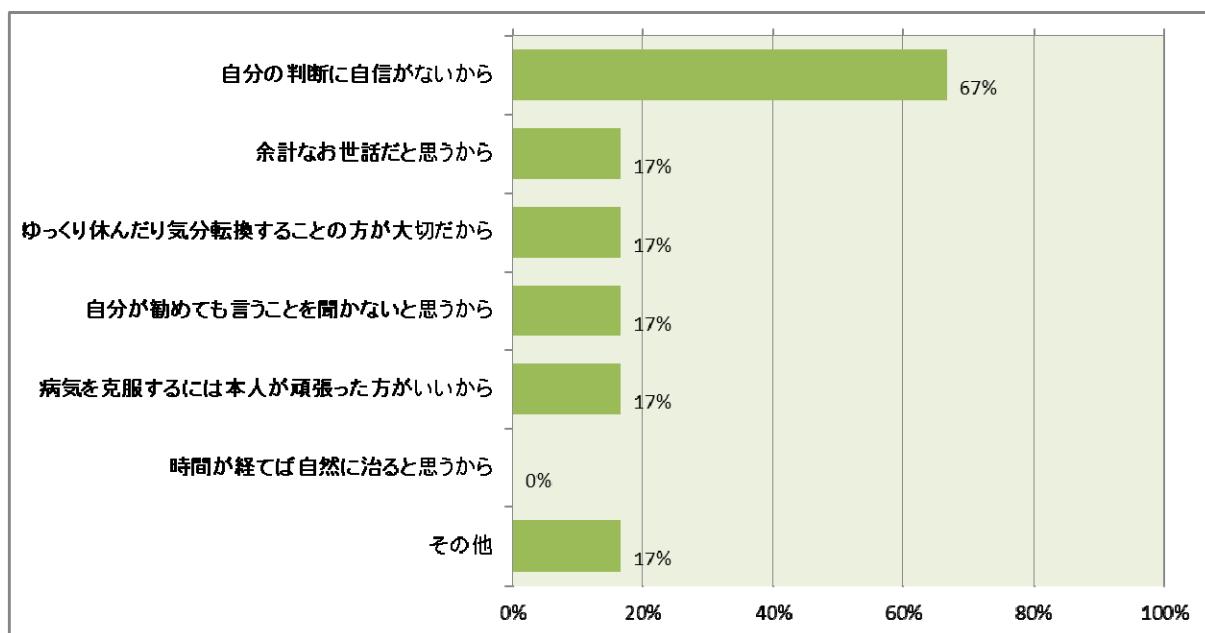
問4 あなたが、家族や友人など身近な人の「うつ病のサイン」に気付いたら、専門の相談窓口（医療機関や相談機関）へ相談することを勧めますか。

[択一選択・N=31]



問5 問4で「勧めない」「わからない」と回答した方にお聞きします。あなたが、専門の相談窓口を勧めない（勧めるかどうかわからない）のはなぜですか。

[複数回答・N=9]



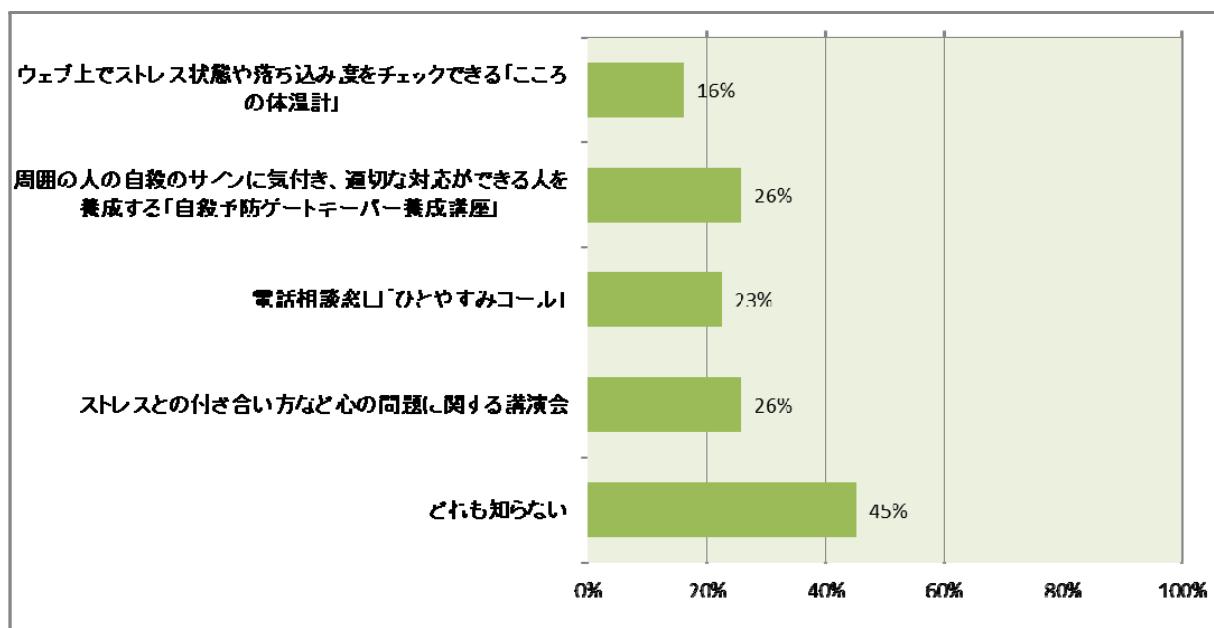
問6 問5で「その他」を選んだ方にお聞きします。あなたが、専門の相談窓口を勧めない(勧めるかどうかわからない)具体的な理由はなんですか。

[自由記入]

- ・ 信頼がおけるかどうかが心配

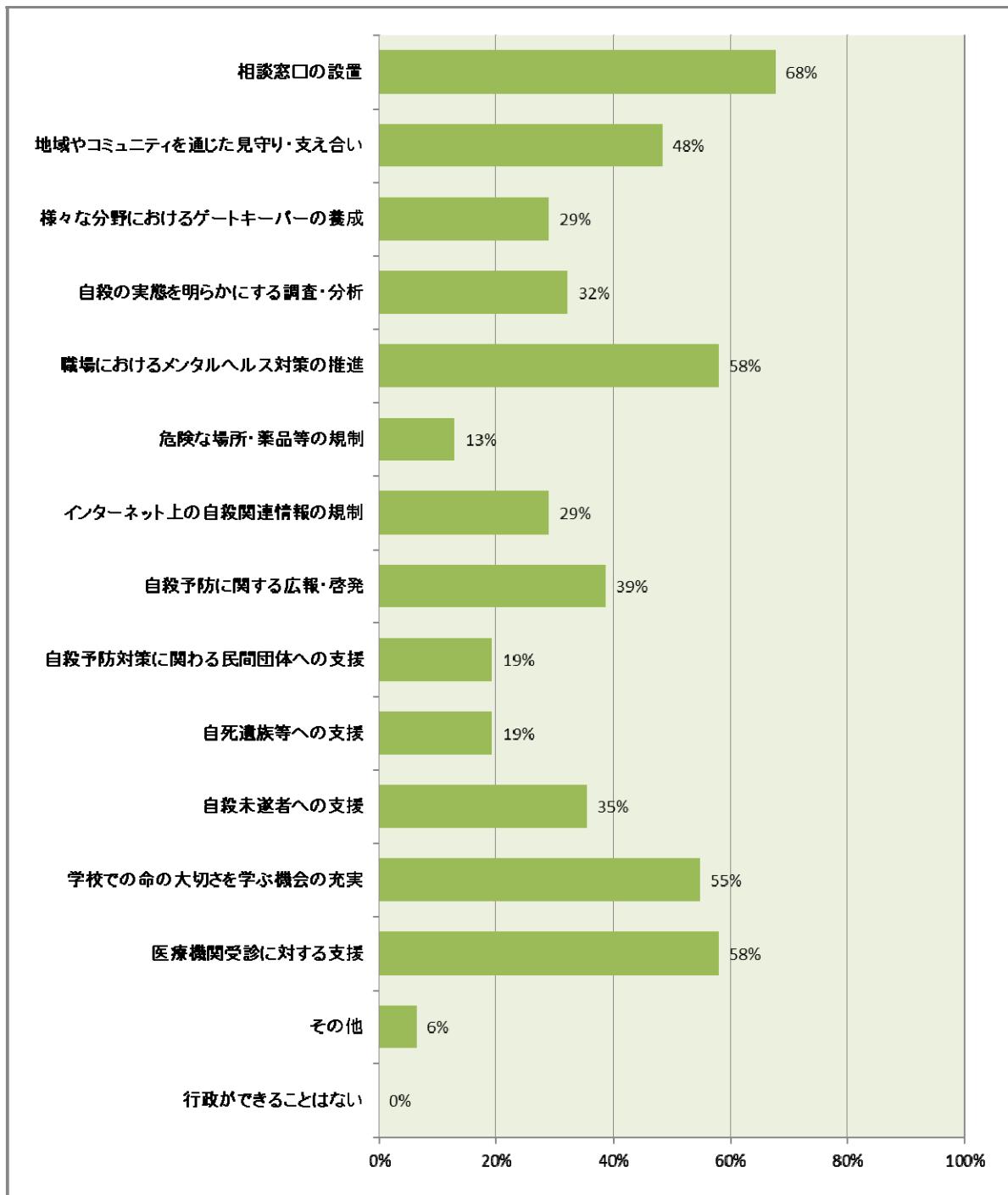
問7 市が行っている次の事業について、あなたが知っているものをお答えください。

[複数選択・N=42]



問8 あなたは、自殺する人を減らすためにどのような取り組みが有効だと思いますか。

[複数選択・N=158]



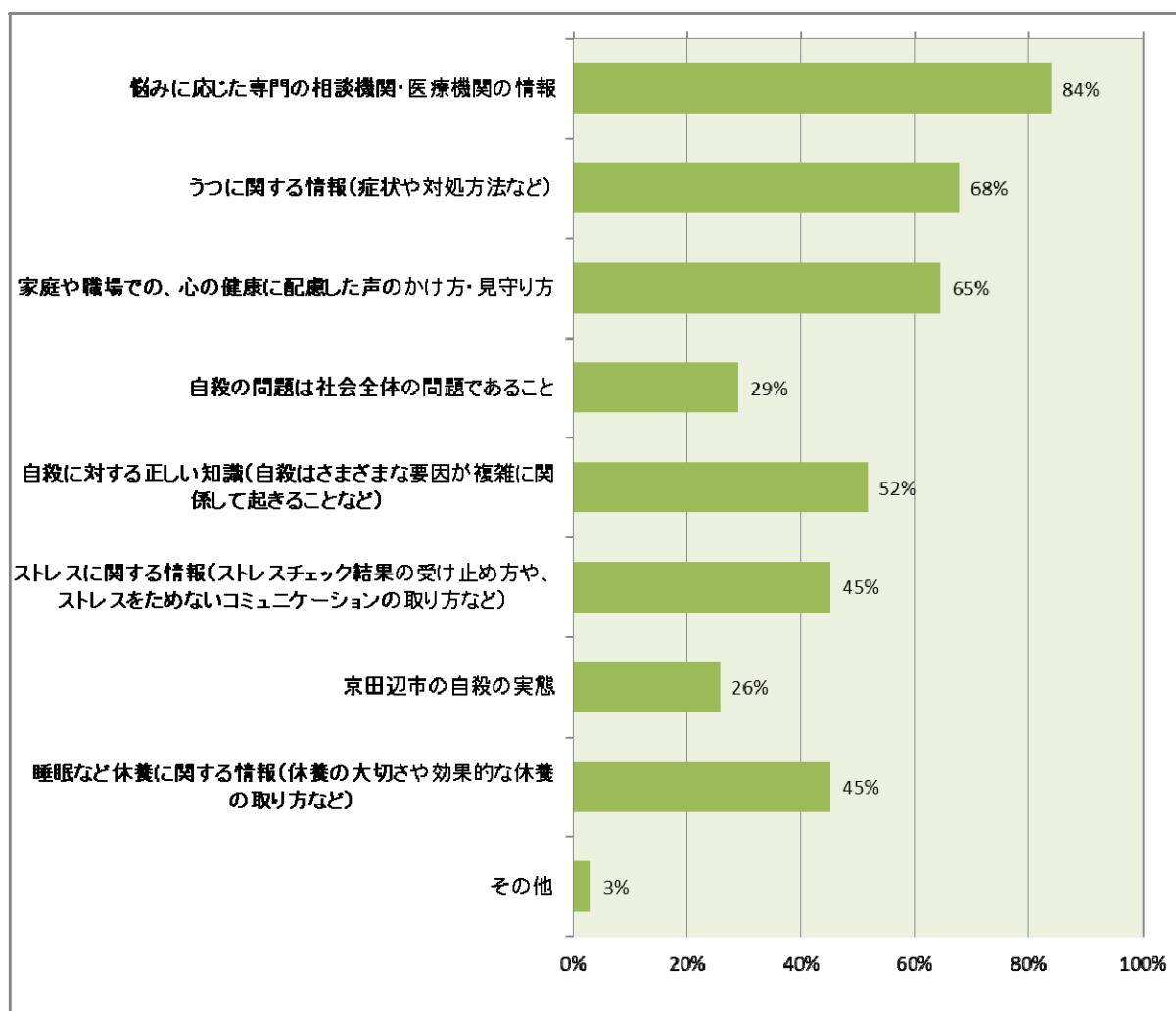
問9 問8で「その他」を選んだ方にお聞きします。自殺する人を減らすために、具体的にどのような取り組みが有効だと考えますか。

[自由記入]

- ・ 医療機関への支援、必要なときに受診できる体制づくり
- ・ もし、統計で見えない住人がいるのであれば、気を配る必要があると思います。

問10 市が自殺予防対策の普及啓発活動を行う場合、どのような情報を発信することが重要だと思いますか。

[複数選択・N=129]



たくさんのご意見ありがとうございました。